# 電子ブレーカーでコスト削減

## 「N―EBシリーズ」とは？

**ネオ・コーポレーション**

電気料金には、固定費用である「基本料金」と使用量に応じた「使用料金」がある。多くの人は「節電をして使用料金を抑えたい」と考えるはず。しかし「基本料金」が下がる製品があれば話は別だろう。

その可能性を秘めた製品が株式会社ネオ・コーポレーションの電子ブレーカー「N―EBシリーズ」だ。

手順は、通常の負荷設備契約を主開閉器契約に変更し、ブレーカーを「N―EBシリーズ」に付け替えるだけ。

本社エントランス

全国各地の工場などを持つ企業を中心に、今年6月時点で累積販売台数8万台を突破した同製品だが、着実にユーザーを増やし続けるのには理由がある。

まず一つ目は「性能」。配電盤・制御盤等の老舗メーカー・宇賀神電機株式会社の高い技術力をベースに製造することで、設置完了後にブレーカーが落ちたり、保証期間内に故障したりといったアクシデントがほとんどない。

二つ目は「価格」。自社の営業・技術の組織並びに代理店を通じた販売網を構築し、販売台数を安定的に確保することで生産コストを削減。なにより、「さらに世に広めたい」という強い思いから低価格を貫いている。

そして三つ目が「信頼性」。登録検査機関「JET」による適合性検査、電力会社への申請承認及び適性検査等すべて合格という信頼性を誇っている。

### 安定した財務基盤で株式上場へ

「強引な営業や設置の不備がないよう、健全な販売システムを守り続けてきました。その結果としてお客様や電力会社との間でトラブルは発生していません。それは当社の理念でもあり、誇りです」と話すのは創業者である近森靖彦社長。

新規顧客の約3分の1はユーザーからの紹介というだけに、提案から調査、設置、アフターメンテナンスに至るまで、誠実で丁寧な対応には定評がある。

また、「平成11年の創業以来、無借金経営を続ける安定した財務体質も当社の強みです。来年末の株式上場を視野に、さらに基盤を固め、多くの方のコスト削減に貢献したい」と権安英行副社長。

東北・仙台にも支店を持ち、昨年より東北楽天ゴールデンイーグルスのオフィシャルスポンサーとしてチームを支援するなど知名度も上昇中の同社。

「N-EBシリーズ」

今後も全国の電気料金に苦しむ企業に救いの手を差し伸べてくれるだろう。問い合わせは、大阪市淀川区西中島4・3・24サムティ新大阪センタービル4F☎06・6889・6620

http://www.neo-corporation.co.jp